

(第1号議案)

## 1. 総括

平成27年度は介護報酬マイナス改定の影響を受け、収入の柱である訪問介護事業が前年比約210万円の減収となり、大変厳しい1年となりました。今回の改定により、「介護保険の収益を非営利事業へ充てて法人全体を運営」というこれまでの方法が難しくなりました。今後も介護保険事業が厳しくなっていくことが想定され、陽だまりが理念に基づいて地域課題に取り組み続けるためには財政面の改善が必要となりました。

そこで、今年度より中期目標として以下のことに取り組んで参ります。

- 1) 行政との協働
- 2) 寄付者の開拓
- 3) 各事業の黒字化

行政との協働については、平成27年4月の「介護保険法」改正と「子ども・子育て支援法」施行に伴い、「陽だまりクラブ」「放課後こどもくらぶ」を制度上に位置づけることを目標に東広島市と話し合いを続けてきました。両事業とも目覚ましい進展はなかったものの、東広島市からは具体的な情報提供と提案がありました。今年度は、平成29年度からの制度への位置づけを目標に引き続き交渉を続けていきます。

## 2. 事業報告

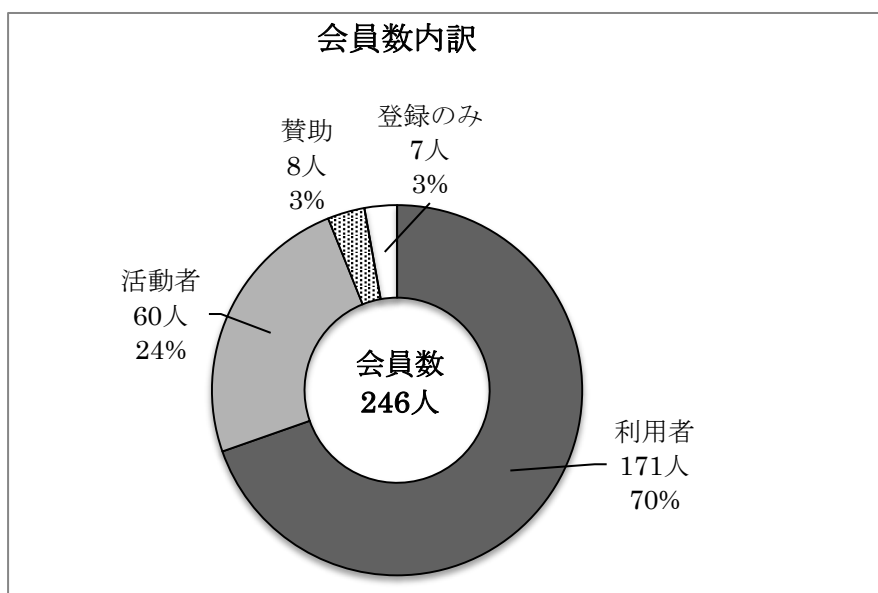
### (1) 陽だまりクラブ（非営利事業）

#### ① 目的

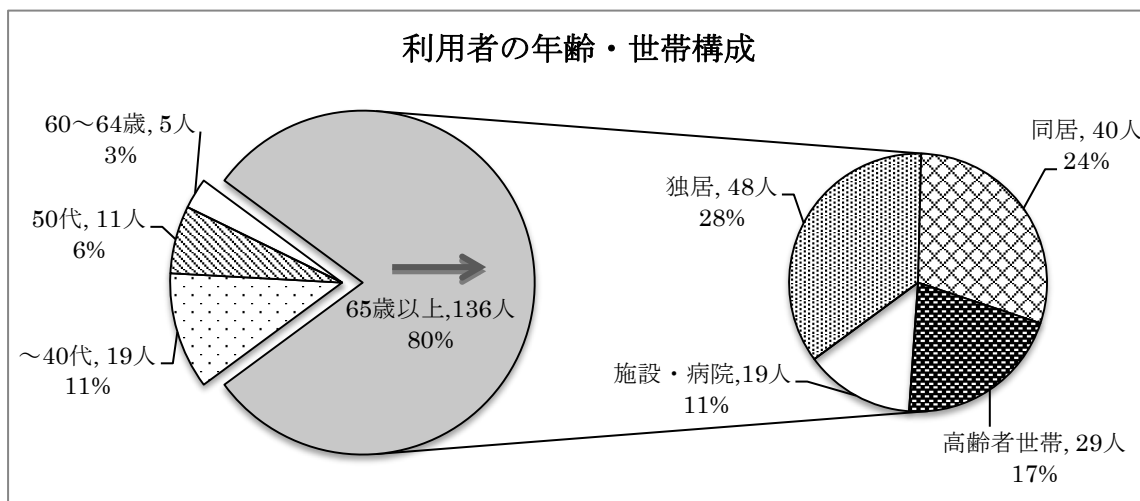
陽だまりクラブは会員制のたすけあい活動です。地域の人々がお互いに助け合うことを趣旨とし、家事や介護といった身の回りのことをはじめ、生活での困りごとをお手伝いします。

#### ② 会員について

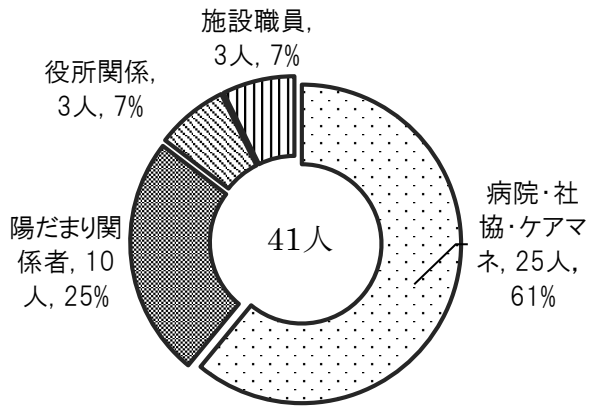
##### ② - i 会員数



##### ② - ii 利用者について



### 新規利用のきっかけ・紹介先

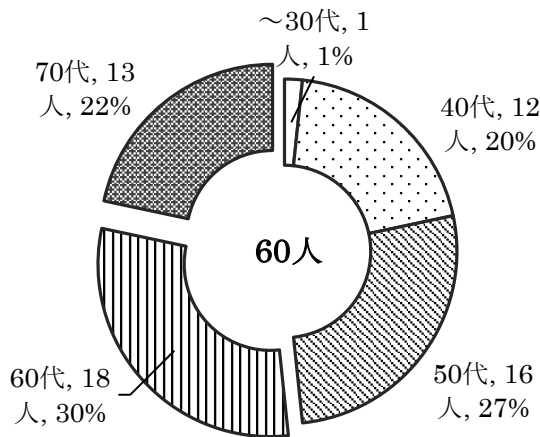


#### 役所関係内訳

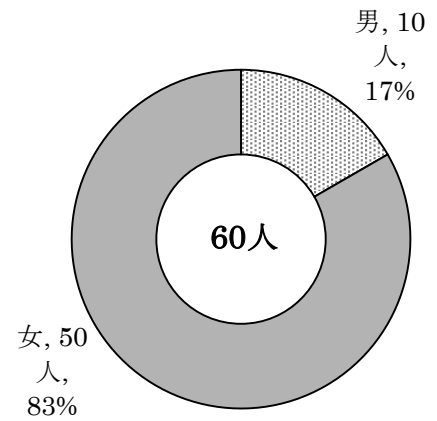
- ・地域包括支援センター
- ・はあとふる(障害)

### ② - iii 活動者について

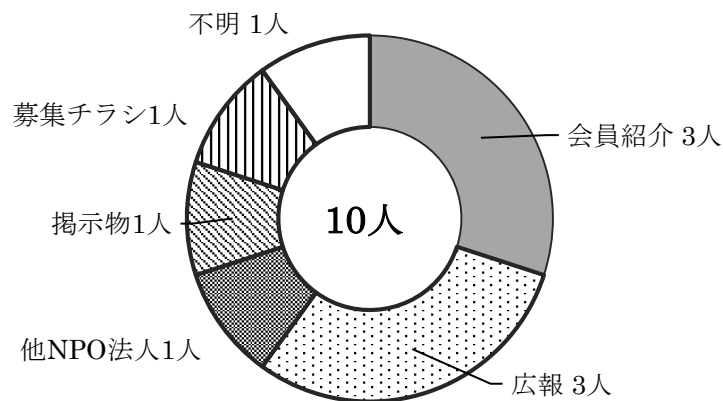
#### 活動者年代別内訳



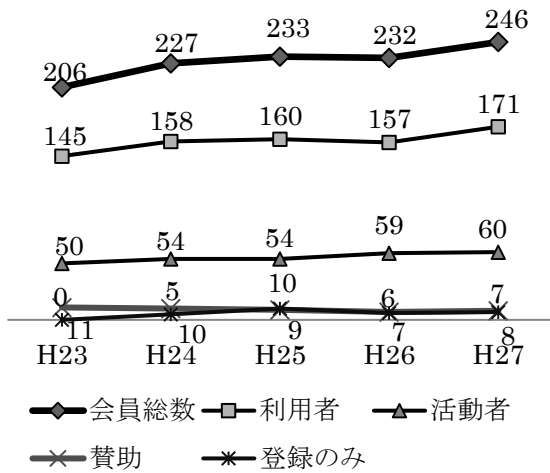
#### 男女の内訳



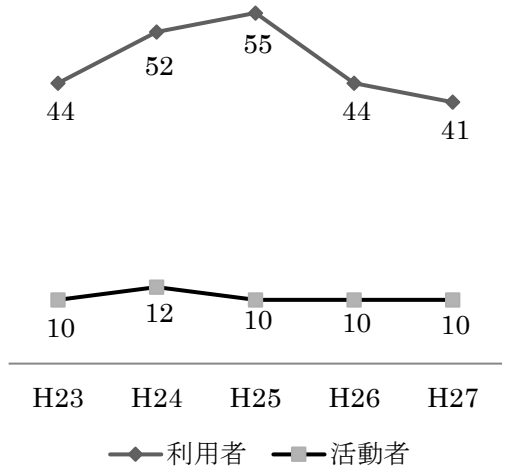
#### 新規活動者きっかけ



会員数年次推移 (人)

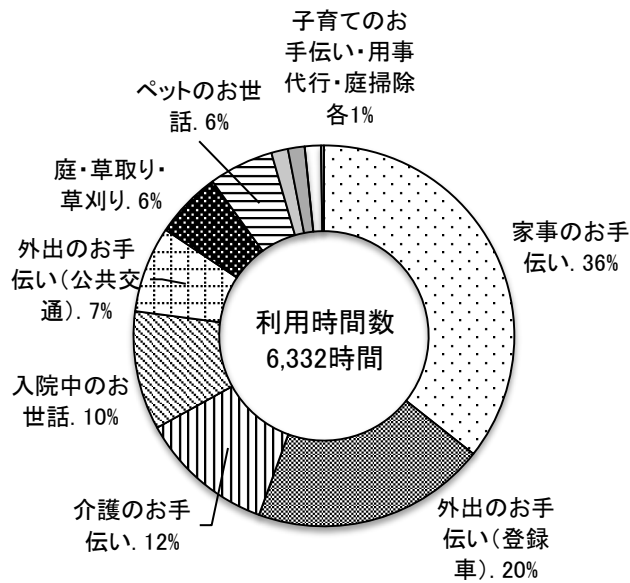


新規会員内訳年次推移 (人)



③ 実績報告

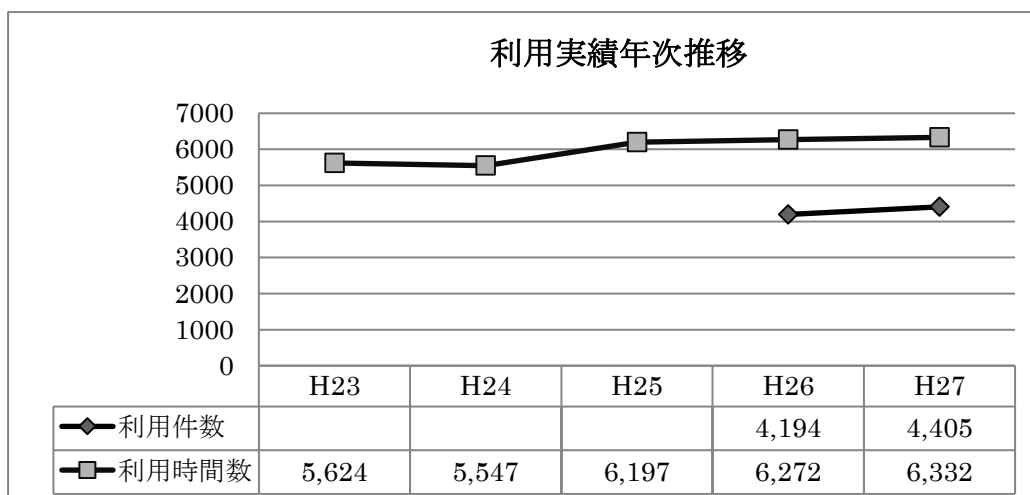
利用時間数と内訳



内容	時間数
家事のお手伝い	2256.75
外出のお手伝い(登録車)	1259.75
介護のお手伝い	725.5
入院中のお世話	638.5
外出のお手伝い(公共交通)	463.25
庭・草取り・草刈り	358.5
ペットのお世話	348
子育てのお手伝い	89.75
用事代行	89.5
庭掃除	87.25
その他	15.25

[内容例]

- 家事のお手伝い・・・食事の支度、買い物、掃除、洗濯など
- 介護のお手伝い・・・身体介護、話し相手、見守り、デイサービスの送り出し、入院中のお世話など
- 子育てのお手伝い・・・家事代行、託児、子守り、産前産後のお手伝いなど
- 外出のお手伝い(登録車)・・・陽だまり号や活動者の車を使って外出
- 外出のお手伝い(公共交通機関)・・・電車、バス、タクシーを利用して外出
- その他・・・草取り、ペットのお世話、用事代行、大掃除、引っ越し手伝い、ゴミ捨て、日曜大工など



#### ④ 研修報告

##### ④ - i 主催研修

	開催日	受講生	内 容	講 師
1	4/18 ・ 4/19	受講者 32 名 (うち陽だまり 活動者 9 名)	「福祉有償運送運転者講習会」 ・ 認定講習 ・ セダン講習	・ 柴田邦宏氏 (理学療法士) ・ 反信満明氏 (広島県交通安全協会)
2	10/10 ・ 10/12	受講者 23 名 (うち陽だまり 活動者 1 名)	「福祉有償運送運転者講習会」 ・ 認定講習 ・ セダン講習	・ 柴田邦宏氏 (理学療法士) ・ 反信満明氏 (広島県交通安全協会)
3	12/7	受講者 13 名	「活動者の集い」 ・ 陽だまりの理念・歴史、利用者 理解他	陽だまり事務局スタッフ
4	3/13	受講者 17 名 (補講 3/17 7 名)	安全運転講習会 ・ 交通事故概況、危険予測 ・ 実車	広島県東広島警察署交通課 巡査長 濱田哲次氏

##### ④ - ii 社外研修等

開催日	テーマ	主催	参加者
6/26	平成 27 年度第 2 回地域公共交通会議 (傍聴)	東広島市企画振興部	市川、宮本
11/28	中国地区移動支援ネットワーク交流会 「新しい総合事業と住民参加で支える 地域の移動支援」	NPO 法人たすけあい平田 (島根県出雲市)	宮本

12/6	勉強会「住民主体で進める新しい総合事業と移動支援」	NPO法人全国移動サービスネットワーク	市川、宮本
12/19	視察：NPO法人 piano piano (広島県三原市)		市川、宮本、山本、 佐々木、石井
1/16	視察：NPO法人障害者自立生活支援センターおのみち (広島県尾道市)		市川、宮本、山本、 石井

## ⑤ 社外活動

### ⑤ - i 広島県移動サービスネットワーク (平成 23 年 12 月発足)

開催日	テーマ	主催	参加者
5/13	平成 27 年度第 1 回勉強会 「生活交通を考える～年をとっても出かけた たい!～」事例報告：福山市	広島県移動サービスネットワ ーク、NPO法人陽だまり、 NPO法人結いの会	22 団体 56 人

※ 会長を宮本理事、事務局を陽だまりが担当。

### ⑤ - ii NPO法人全国移動サービスネットワーク

開催日	内容	場所	参加者
6/20	・NPO法人全国移動サービスネットワーク総会 ・公開シンポジウム 「これからの外出支援、移動サービスを考える-地域包括ケア・ 自治体への権限移譲に伴う地域コミュニティのあり方」	東京都	宮本

※ 平成 27 年度より宮本氏が全国移動ネット理事に就任。塩谷理事は退任。

## ⑥ 課題と方針

- 平成 27 年度の傾向として、入院中のお世話が增加傾向にありました。一方、登録車での外出支援は前年度より 13%減少しており、移動利用者の入院とドライバー不足による利用広報低下が原因と思われます。介護のお手伝いと入院中のお世話は全体的な割合としてはほぼ前年どおりですが、時間数は増加傾向にあります。
- 陽だまりクラブでは、子育て世代と同居世帯の支援や相談が増えていますが、長時間、夕方の活動者の不足が大きな課題であり、今後も活動者の獲得と育成が重要となっています。
- 活動者層を広げるために、平成 28 年度から新たに「学生会員 (年会費 1,000 円)」を設けることにしました。また活動者の質の向上を目的に、新人活動者向け研修を開始します。

## (2) 訪問介護（営利事業）

### ① 目的

- 法人全体の事業を運営していくための収益事業です。
- 介護を必要とされる方々が、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、また、介護をされているご家族の負担を軽減できるよう支援を行います。

### ② 実績報告

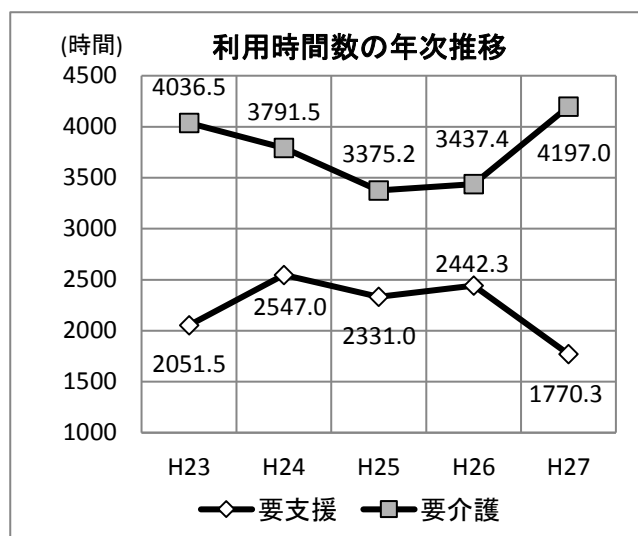
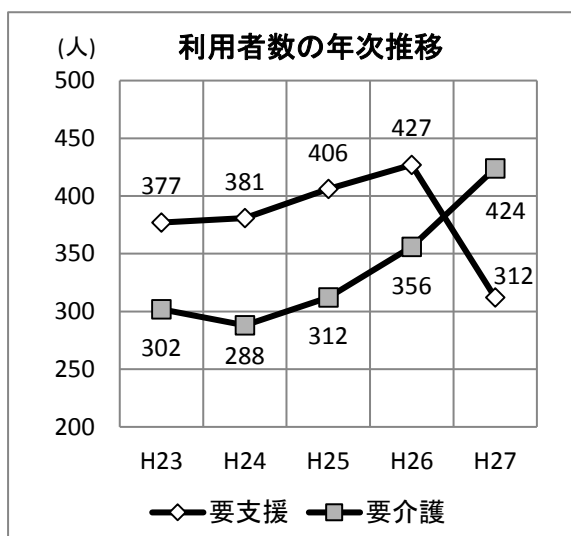
#### (2) -1. 利用者実数

平成 28 年 3 月 31 日現在

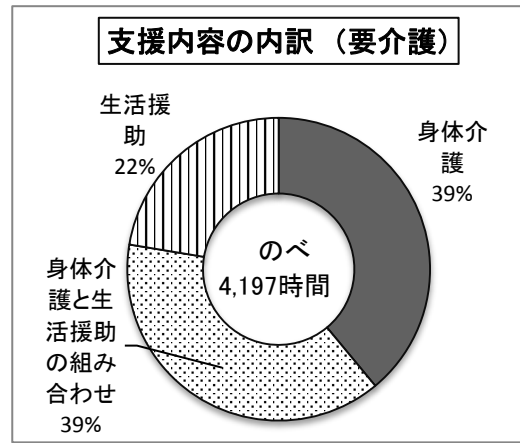
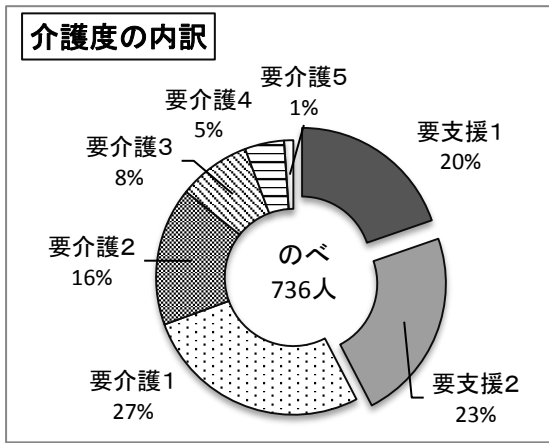
介護保険							総合支援	計
要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		
11 人	11 人	19 人	9 人	8 人	4 人	0 人	5 人	67 人

- 管理者（サービス提供責任者と兼務）1 人、サービス提供責任者 2 人、登録ヘルパー16 人で事業を行いました。

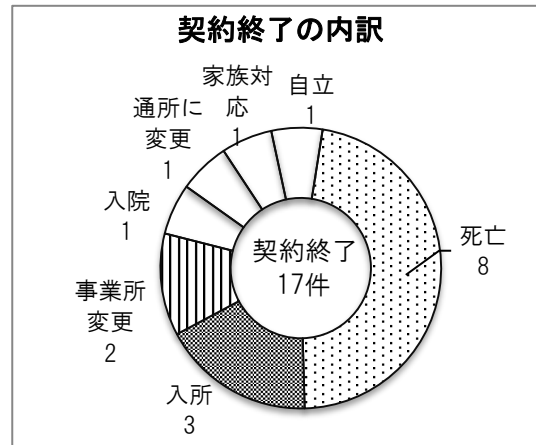
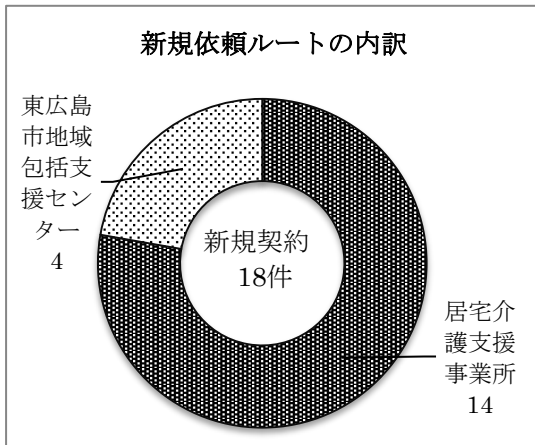
#### (2) -2. 介護保険



- 利用者数の前年比は、要支援 73%、要介護 119%、平成 27 年度で要支援と要介護の利用者数が逆転しました。介護保険全体では、のべ 47 人（6%）の減少となりました。
- 利用者様 1 人当たりの利用時間数は平均 5.7 時間で、前年比 1 時間増でした。利用者様の体調変化や家庭環境の変化により、1 人当たりの利用時間が増えている傾向にあります。
- 前年度と比べ利用時間数は増えていますが事業収入は 5% 減少しており、平成 27 年の介護報酬改定により基本報酬が 4%～4.8% 下がったことが影響していると思われます。

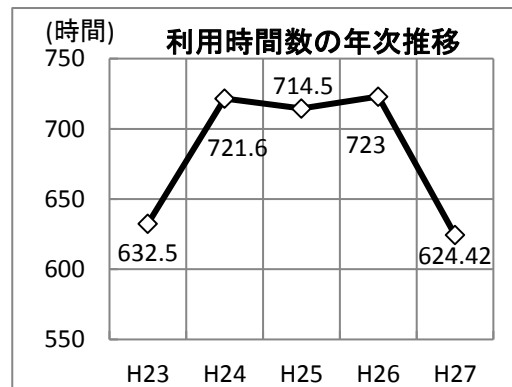
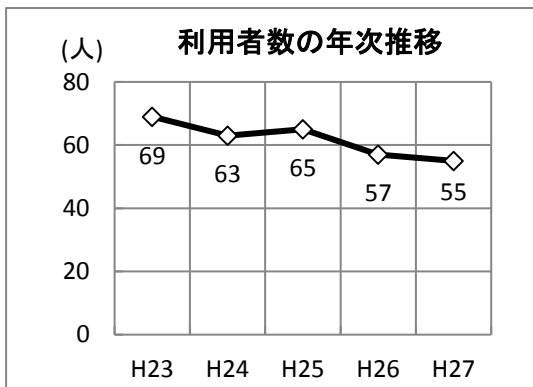


- 介護度の内訳は、平成 26 年度と比較すると、要支援 2 が約 3 割減少し、要介護 2・3・4 が 1.6 倍になっており、介護度の重い利用者様が増えている傾向にあります。
- 支援内容の内訳は、身体介護は平成 26 年度と同じく 39%、身体介護と生活援助の組み合わせが 4% 増、生活援助が 4% 減となっています。



- 新規契約 18 件のうち 7 件が生活援助、11 件が生活援助との組み合わせを含む身体介護です。身体介護のうち 5 件は通所の送り出しや迎え入れの支援を行っています。
- 陽だまりクラブとの併用は、新規契約 18 件のうち 4 件です。

## (2) -3. 障害者総合支援





- 前年比は、利用者数 96.5%、利用時間数 86%で、不定期利用の方の利用回数が減っていることや、利用時間の多い方の入院もあり、利用時間が減少しました。
- 利用者の実数は、平成 28 年 3 月 31 日現在 5 人、事業所変更のため 1 人契約終了となりました。新規の契約はありませんでした。

### ③ 研修報告

- 社内研修では、倫理・理念・法令順守などの課題研修を 11 回、実技研修を 7 回実施し、のべ参加人数は 286 人でした。実技研修では稼働時間や経験によりチーム分けを行い、3 年間の予定で計画を立て、身体介護の技術向上に取り組んでいます。チームで取り組むことでヘルパー間で技術を教えあったり、身体介護の経験が少ないヘルパーも研修の中で体験することができたり、良い効果が出ています。
- 課題研修後のケアカンファレンスでは、新規利用者や状態の変化のある方を重点的に行っています。今後もきめ細かいサービスを提供できるよう取り組んでいきます。
- 社外研修に年 7 回のべ 24 人参加し、スキルアップに努めました。

### ④ 社外活動

- 「『介護保険のみ事業所展開されている事業所へ障害の指定をとってもらおう』プロジェクト」に佐々木がプロジェクトメンバーとして参加し、活動しました。
- 毎月行われているヘルパー支援部会に佐々木・寺内が出席し、年 3 回のヘルパースキルアップ研修の企画・実施、東広島健康福祉祭りや障害者フォーラムでの広報活動などに参加しました。

### ⑤ 課題と方針

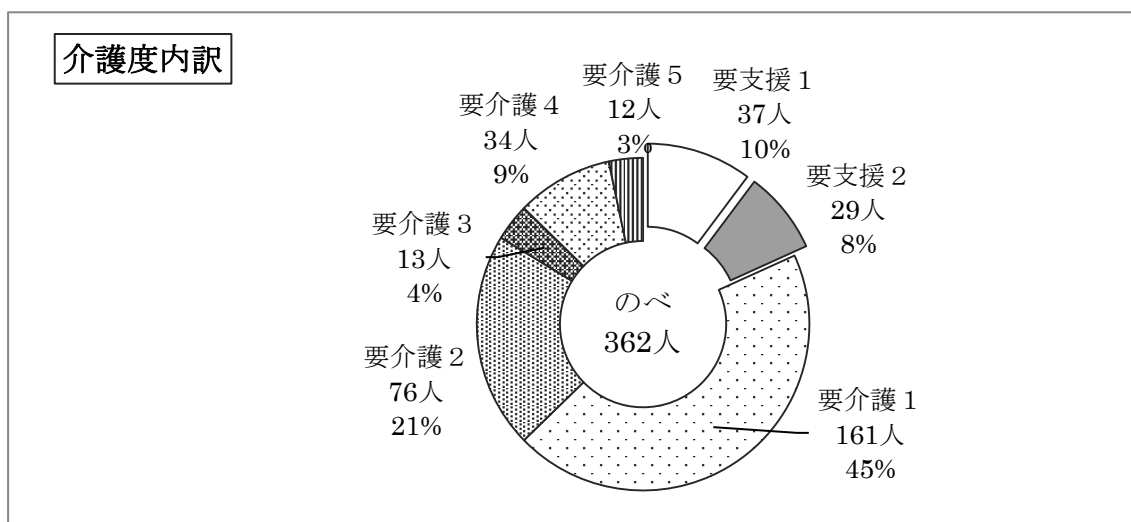
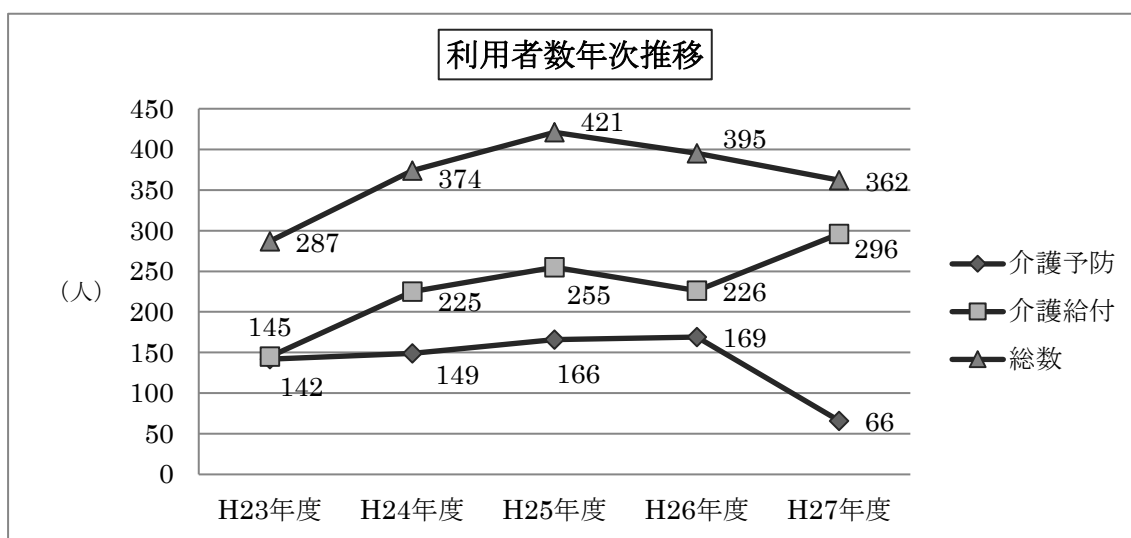
- 平成 30 年度から介護予防給付が完全に市町村事業となり、さらに報酬が下がることも考えられます。介護給付での新規サービスを増やしていけるよう、平成 28 年度も常勤ヘルパー 1 人と登録ヘルパー 3 人の増員に向け募集活動を行っていきます。

### (3) 居宅介護支援（営利事業）

#### ① 目的

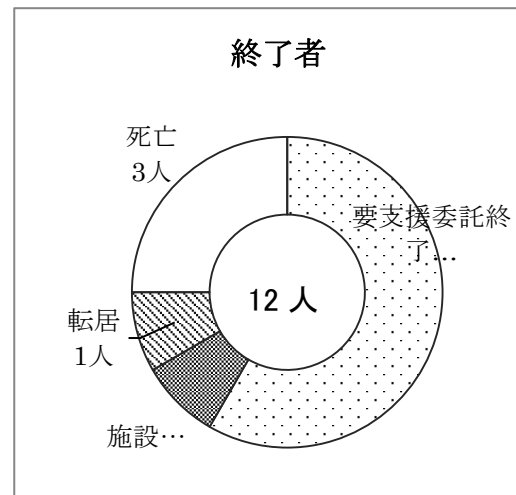
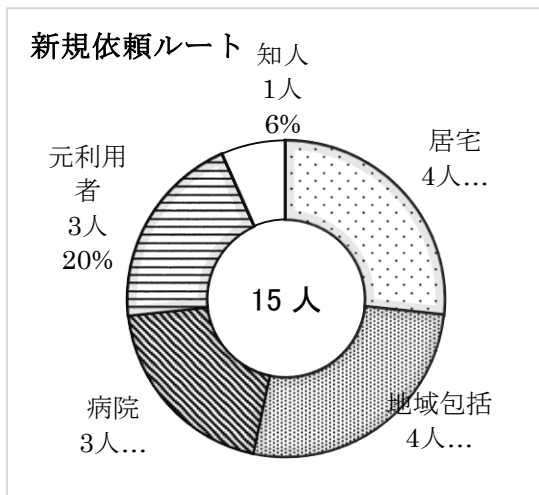
- NPO法人として培った柔軟性・情報力・ネットワークを活かし、ご本人やご家族の希望する生活の実現のために、東広島市内（黒瀬町、安芸津町、河内町、福富町、豊栄町を除く）においてケアマネジメント事業に取り組みます。
- 国・行政の施策や地域の社会資源に関する情報収集を行い、陽だまり会員や利用者などに提供していくと共に、法人として新たなサービス創出やしくみづくりを検討します。

#### ② 実績報告



H28. 3. 31 現在

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
1	2	16	8	1	3	1	32人



- 平成 27 年度は、前年度比で要介護の比率が 25%高くなりました。これは、ケアマネジャー1 名が休職し人員不足となった期間に、要支援の利用者を委託元である地域包括支援センターに引き継いでもらったためです。
- 当事業所が選ばれた理由は、陽だまりクラブや陽だまりヘルパーの利用者が 10 名 (67%)、陽だまりケアマネジャーの元利用者が 3 名 (20%)、事業所が自宅から近いため 2 名 (13%) です。
- 全体の 3 割の方が陽だまりクラブを利用されています。介護保険では出来ない事をプランに組み込むことで生活全般を支援でき、特に、家事や外出のお手伝い（医療機関への送迎や院内の付き添い、買い物）などで高い評価を得ています

### ③ 研修報告

- 認知症に関する研修の他、法令遵守、個人情報保護、記録方法などの外部研修に全 9 回参加しました。

### ④ 課題と方針

- 平成 27 年度は 9 月より管理者がケアマネジメント業務を兼務するようになり、常勤 2 名体制となりました。平成 28 年度も引き続き 2 名体制（管理者兼務）で業務を行います。2 年後（平成 30 年）には 3 人体制を目指します。
- 平成 28 年度は個別研修計画を立て質の向上を目指します。また、事業所の質の向上を目指して、記録の統一化と記録物の管理改善を行います。

## (4) 放課後こどもくらぶ（営利事業）

### ① 目的

東広島市の公立学童保育「いきいきこどもクラブ」を利用できない子どもたちを主な対象に、平成 25 年 4 月から新規事業として開始しました。

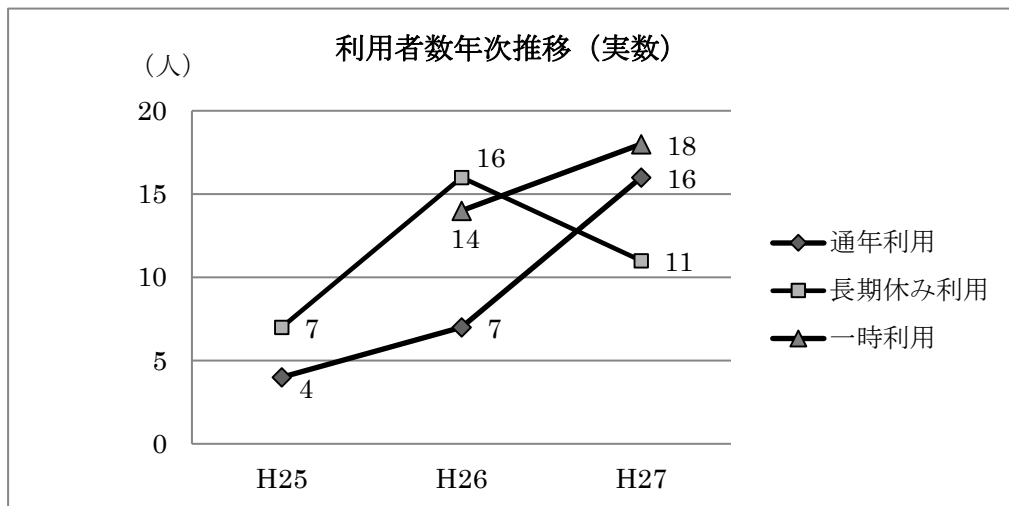
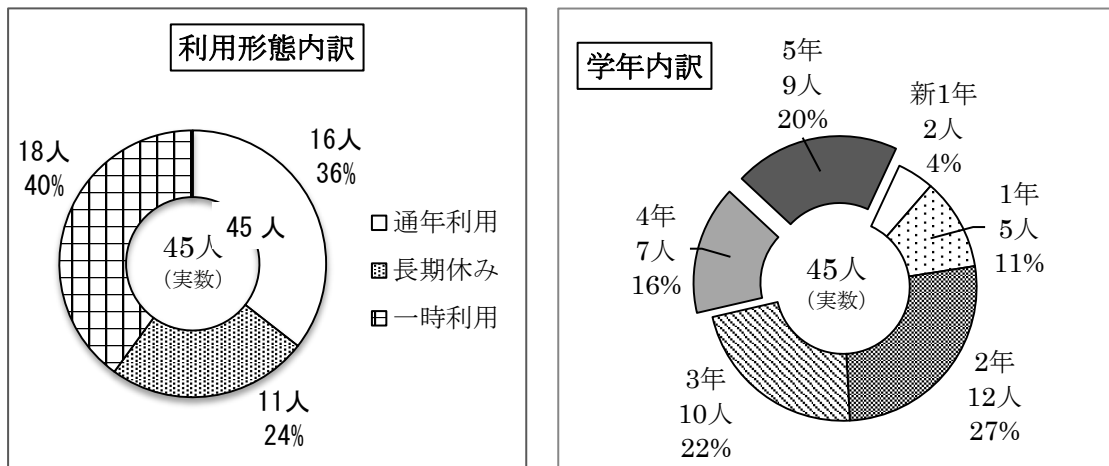
### ② 実績報告

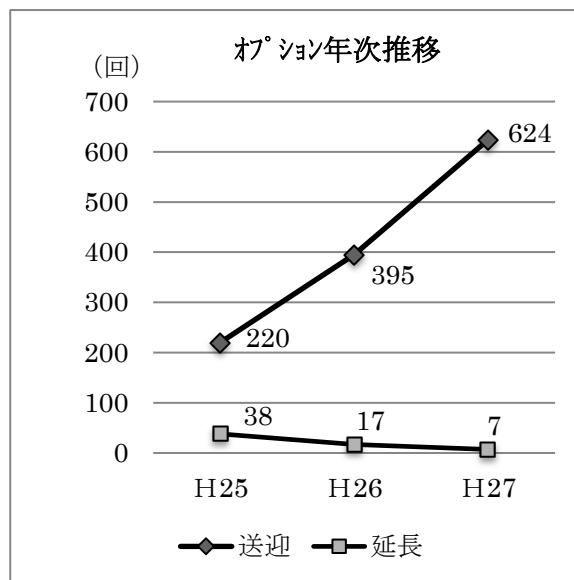
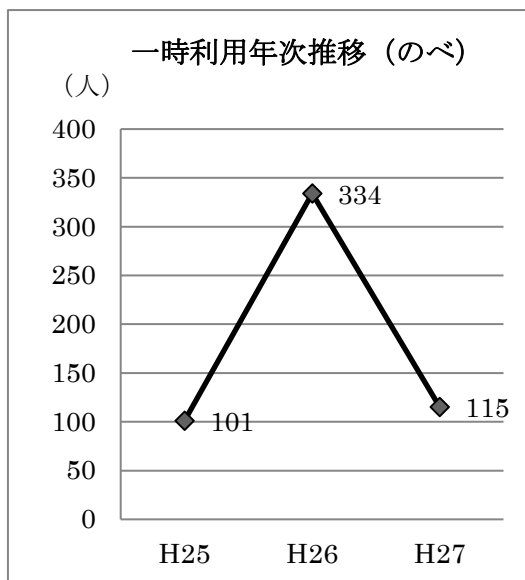
#### ② - i 利用実績

[利用人数(実数)] (人)

	新1年	1年	2年	3年	4年	5年	合計
通年利用		3	4	3	3	3	16
長期休み利用		0	6	0	2	3	11
一時利用	2	2	2	7	2	3	18
合計	2	5	12	10	7	9	45

※ 平成 28 年 3 月 31 日現在の通年利用児童は 14 人。

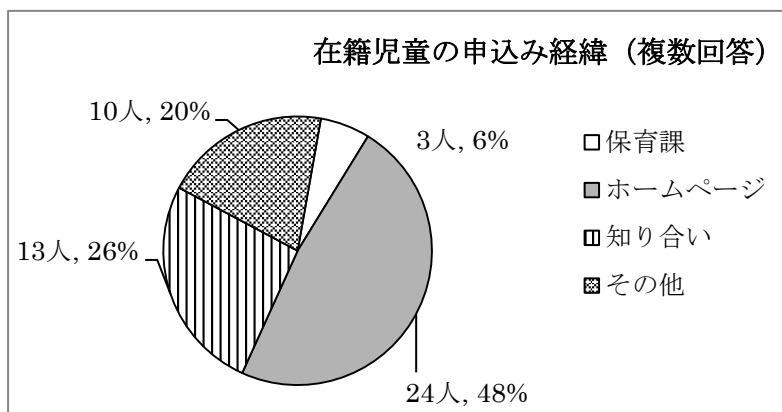




[オプションとは]

- 送迎・塾やお稽古事、自宅への送り迎え
- 延長・通常の利用時間(~19時)以降の利用

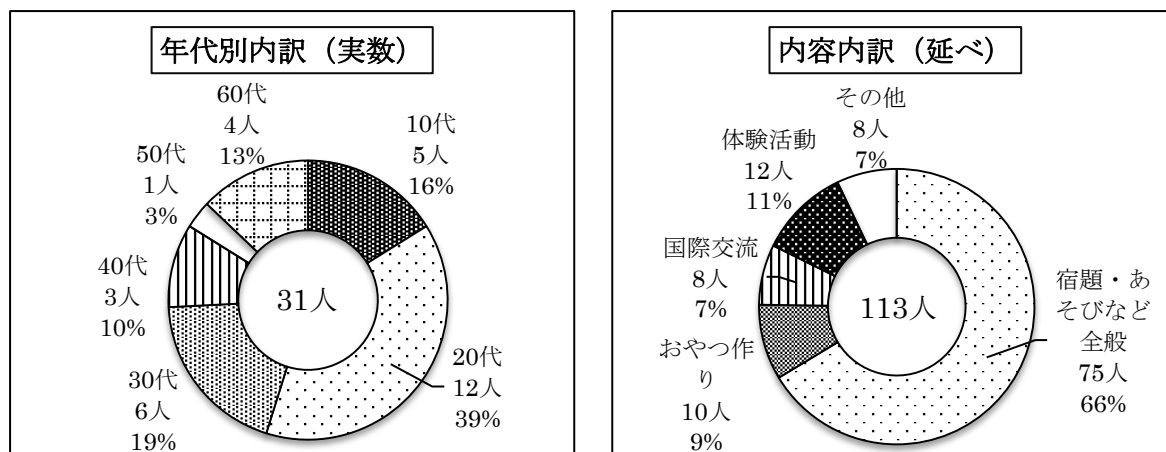
- 通年利用では、東広島市の「いきいき子どもクラブ」の要件に合わない児童が全体の8割を占めました。内訳は、4年生以上(6人)、親の就労形態(5人)、「いきいき子どもクラブ」の待機(1人)、育児中(1人)でした。また、3人の児童が長期休み利用をきっかけに通年利用へ変更しました。
- 長期休み利用では日中一人になる不安や心配から相談が多く、預け先のない4年生以上の利用が増えています。
- 一時利用では、長期休暇中の利用が多い傾向にあります。家族の介護、他のきょうだいの病院受診、保護者の研修などの他、新1年生の下校時間の早い期間に預りの相談があり対応しました。
- 昨年初めてプレスネットで新聞折り込みチラシを配布したことで、問合せが増えています。



[その他の内訳]

- ・開設前の地域説明会
- ・陽だまり通信
- ・無料開放
- ・折り込みチラシ
- ・公園でスタッフに出会って
- ・近所で知っていた
- ・小学校からのチラシ

## ② - ii ボランティア



## ③ 研修報告

- 指導員の指導力・支援力の向上を目的に、「今、学童に求められる生活」「高学年を含めた学童保育の生活作り」「指導員の仕事と役割」「発達障害」「あそび・工作」をテーマにした外部研修に、全6回延べ9人が参加しました。

## ④ 地域活動

- 地域の小学生を対象にした無料開放は年12回実施し、延べ62人の利用がありました。リピーターの利用が主となっています。

## ⑤ 社外活動

- ひろしま子育て支援NPO協議会※1)の総会へ2名出席しました。  
※1) 広島県内の子育て支援に関わるNPO法人のネットワーク

## ⑥ 課題と方針

- 平成27年度は常勤2名(専従1名、兼務1名)、非常勤6名(学生スタッフ、内1名は平成28年1月から責任者に就任)の体制で実施しました。平成28年度も同じ体制で実施します。
- 体験活動では、国際交流、芋ほり遠足、お金の勉強、季節のおやつ作りやものづくりを計画通り実施しました。また、新たなつながりにより平和体験学習や自然観察、ママと赤ちゃん交流会が実現し、計画以上にプログラムを充実させることができました。
- 7月の保護者交流会と10月の保護者個別面談では、意見交換と情報共有を行うことができました。平成28年度も、昨年同様アンケートや保護者交流会を通して保護者のニーズを把握し、サービスの改善につなげていきます。また、保護者個別面談ではさらに子どもの細かな様子を共有していきます。
- 昨年度は行政(保育課)を定期訪問し、活動報告や話し合いを行ってきた結果、補助金の情報を得ることができました。平成28年度は、平成29年度からの補助金活用を目標に行政と連携しながら整備を進めていきます。

## (5) 子どもの居場所づくり（非営利事業）

### ① 目的

西条地区では急激な都市化に伴い小学生が急増していますが、児童館が1館もなく、安心して放課後を過ごす場所が不足しています。そこで、次の四点を目的に長期休暇中の小学生の居場所づくりを行います。

- 様々な体験をとおして小学生が豊かな長期休みを過ごせる。
- 保護者が安心して働ける環境、育児疲れの保護者が休める環境をつくる。
- 大学生に主体的に企画・実施する機会を提供する
- 地域でのボランティアやネットワークづくりを活発にする。

### ② 実績報告

	開催日	内 容	企画・協力	参加人数	ボランティア数（学生数）
1	8/10	作って飛ばそう～とべ！ とべ！SUMMER！	広島国際大学 真砂ゼミ	26人	16（14）人
2	8/12	ペットボトル水鉄砲と琥珀糖を作ろう！	広島大学 OPERATION つながり	28人	13（11）人
3	8/24	ぽよぽよ水と振って作るアイスを作ろう！	広島大学 OPERATION つながり	31人	15（13）人
4	3/28	ホットケーキとスライムづくり	広島国際大学 真砂ゼミ	27人	15（12）人
5	3/29	ぽよぽよ水と万華鏡づくり	広島大学 OPERATION つながり	29人	10（8）人
6	3/30	レクリエーションゲームであそぼう	安芸の子 KAPPA 組	21人	12（9）人
合 計				162人	81（67）人

会場・・・下見福祉会館 / 9：30～15：30（午前は宿題、午後は体験活動）

### ③ 課題と方針

- 平成27年度は助成金が無かったため参加費を1,000円から1,500円に上げて実施しましたが、6日のうち4日に定員を超える応募がありました。
- 夏休みは学生ボランティア（特に高校生）からの申し込みも多く、全員を受け入れることができませんでした。この事業は、小学生・学生ボランティア双方にとって貴重な機会となっているため、今後も年6回程度（夏春各3回）で継続していきます。

## (6) - 1 広報活動

### ① 陽だまり通信

- 41号(6月)、42号(11月)を発行しました。

### ② 陽だまり管理ソフトの導入

- 広島県共同募金会「平成26年度地域テーマ募金」の助成金200万円を活用して、会員情報管理、スケジュール管理、請求管理、支払管理、給与計算管理などを一元的に行う専用ソフトを開発し、4月から順次導入しました。これにより、適切な個人情報管理と正確な事務作業を遂行することができました。

### ③ メディアへの出演・記事掲載

	月日	メディア	内容	備考
1	5/8	広島FM	「ヒロシマ・ウィメンズ・ハーモニー」 ゲスト出演	ラジオ
2	2015 6月号	東広島商工会議所会議所 広報誌「東広島」	ちょっと気になる会員さん 「小学生のための学童保育」	
3	7/3	中国新聞	「過疎地交通課題解決に向け連携 ～ネットワーク、18日勉強会～」	記事
4	8/1	プレスネット	「生活交通を考える講演会 福山市 の取り組みに学ぶ」	記事
5	8/24	NHK 広島地方ニュース	子どもの居場所づくり 「ぼよぼよ水と簡単アイスクリーム」	テレビ
6	10/3	中国新聞	「学童保育に書籍など贈る西条RC」	記事
7	2/7	FM東広島	「青春リフレイン」ゲスト出演 ～広がり続ける助け合いの輪～	ラジオ

### ④ 課題と方針

- 平成27年度は、3月発行予定の陽だまり通信43号が1か月遅れになってしまいました。次年度は3月から2月に変更することで、年3回の発行を維持します。また、特集記事や研修報告を載せるなど内容充実を目指します。
- 平成27年度は、ホームページを見た人からの各種問合せやボランティア希望が増えました。また「陽だまり」で検索すると検索結果の一番最初に表示されるまでに閲覧が増えました。今後もホームページの内容充実を目指して、各事業月1回以上更新するなどタイムリーで分かりやすい情報発信に努めていきます。



## (6) - 2 その他の活動

### ① マネジメント力の強化

#### ① - i 研修報告

事務局のマネジメント力向上を目的に外部研修に参加しました。

	開催日	テーマ	主催	参加者
1	5/28	介護セミナー「激変！介護報酬改定の解説と今後の対策」	積水ハウス（株）	市川、石井
2	6/24	マイナンバー制度対策徹底解説セミナー	たまさき社労士事務所	佐々木
3	1/27	段取り力向上セミナー	東広島商工会議所	山本
4	3/7	平成 27 年度広島県・市 NPO 法人実務者研修	広島県、広島市	福田
5	3/22	リーダーに必要なプレゼンテーションスキル向上セミナー	東広島商工会議所	寺内、山本

#### ① - ii 発表・展示

陽だまりの理念・活動内容・目標を紹介し、NPO法人への支援や参加を広く呼び掛けるために、次のイベントにおいて発表や展示を行いました。

	開催日	テーマ	主催	参加者
1	6/25	「NPO論」事例発表講師	広島市立大学国際学部	市川
2	6/28	第 4 回まちづくりカフェ	東広島市市民協働センター	市川、山本
3	11/25	東広島市寄付講座「東広島学 2015」 講師：福祉の視点から見た東広島市	東広島市教育委員会、 近畿大学工学部	市川
4	12/21	平成 27 年度市民協働のまちづくり講演会	東広島市地域政策課	市川、寺内
5	2/28	ボランティア交流会	東広島市教育委員会	市川、山本
6	3/22	たちまち全員集合～参加したくなる社会貢献活動を発見～	たちまち全員集合実行員会 (事務局：広島県)	佐々木、 宮本

### ② まちづくり・協働・ネットワークへの取り組み

#### ② - i 委員の委嘱

	会議名	担当課	委員
1	東広島市福祉有償運送等運営協議会	福祉部高齢者支援課	塩谷
2	東広島市市民協働のまちづくり推進会議	企画振興部地域政策課	市川

## お茶会の開催

	開催日	内容	参加者（高齢者）	ボランティア
1	4/9	健康体操	8人	・陽だまり会員5人
2	7/6	馬頭琴ミニコンサート	12人	・陽だまり会員5人
3	11/11	ビーズアクセサリー作り	4人	・陽だまり会員3人
4	2/8	笑いヨガ	9人	・陽だまり会員2人
延べ人数			33人	15人

- 参加費 300 円で希望者には無料送迎サービスを実施しました。
- 第 3 回目は初めての試みとして、これまで参加していた高齢者に講師役をお願いして実施しました。また第 3 回目・第 4 回目は子育てサークル「赤ちゃんとの時間」の親子 3～4 組が参加してくれ、多世代交流ができました。
- 参加者実数(高齢者)は 11 人でした。参加者が固定化し新たな広がりには欠けましたが、馴染みの関係はできてきました。

## ④ フリースペース

	団体・グループ	利用日等	内容
1	オカリナグループ	月 1 回 (2 時間/回)	子育てママのオカリナ教室
2	広島大学 西条 LOVERS	7/5(日)	「学生喫茶 だんだん。」 暑中見舞いづくり、ミニコンサート、茶話会

## ⑤ 助成および寄付

	募集内容	助成団体等	助成内容
1	物品寄贈（放課後こどもくらぶ用）	西条ロータリークラブ	20 万円相当
2	24 時間テレビ福祉車両寄贈	公益財団法人 24 時間テレビチャリティー委員会	スロープ付き 自動車
3	陽だまりへのご寄付	個人 108 件、企業 2 件	709,000 円
合 計			709,000 円他

## ⑥ 課題と方針

- お茶会を「高齢者の居場所」「多世代交流の場」と位置づけ、引き続き子育てサークルや学生に協力を呼び掛けながら実施していきます。
- 住民自治協議会との協働やフリースペースの活用で、地域に貢献できる活動を企画していきます。
- 非営利事業の安定継続のために寄付者の開拓を行い、寄付財源を増やしていきます。
- ボランティア希望者が参加しやすい環境づくり、受け入れ体制づくりを行います。平成 28 年度はボランティアへの対価のルールづくりに着手します。